

NPO 法人ブレイブサークル運営委員会 活動報告（平成 25 年第 4 四半期）

陽春の候

会員の皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしでいらっしゃいますでしょうか。
当法人の平成 25 年第 4 四半期活動内容について、下記の通りご報告いたします。

CANCER AWARENESS

平成 25 年度 「大腸がんクイズラリー」 実施報告

平成 25 年 8 月から大腸がん検診受診率向上の取り組みとして、全国市区町村のがん対策部門が主体となって、より効率的な大腸がん検診啓発活動を実施するため、「大腸がんクイズラリー」の資料提供を始めました。

今年度は延べ 174 都道府県・市区町村（平成 26 年 3 月末時点）から申し込みをいただきました。実施した都道府県・市区町村ががん対策部門担当者からは、以下の感想が寄せられました。



- ・多くの市民の方々に大腸がん検診受診の大切さを伝えるきっかけを作ることができた。
- ・イベント時にポスター掲示だけでは大腸がん検診に興味を持てただけでなかったが、クイズに挑戦していただくことで大腸がん検診に関心を持っていただくことができた。

また、「大腸がんクイズラリー」の参加者にご回答いただいたアンケート（クイズ用紙裏面）の集計結果を 140 の都道府県・市区町村へ提供し、参加者の大腸がん検診に関する認識を共有することができました。

大腸がんで亡くなる方を一人でも減らすため、大腸がん検診受診率及び精密検査受診率向上を目指して、資料やノウハウの提供を継続してまいりますので是非ご活用ください。

◆クイズ用ポスター 4 種 (A1 サイズ) / 1 セット



◆大腸がん検診全般的用小冊子



◆クイズ用紙（表面）/ アンケート用紙（裏面） A5 サイズ



◆大腸がん撲滅メモ帳



平成 26 年度 「大腸がんクイズラリー」 資料提供のご案内を開始

当法人では、平成 25 年度に多くの市区町村へ「大腸がんクイズラリー」の資料を提供し、市区町村がん検診部門の担当者の皆様からは「市民の関心を引きやすい」「市民から内容が分かり易いと好評」等のご意見をいただきました。一方で、資料に関して「文字が小さくて読み難い」「表現が難しい」等のご指摘もいただき、正解者配布用ノベルティの絵ハガキにつきましては「用途が分かりにくい」等のご指摘をいただきました。それら貴重な意見を反映させ、平成 26 年度版の大腸がんクイズ用ポスターやクイズ用紙の内容を改訂しました。

<改善点>

- ・読みやすくするために文字を大きくしました。
- ・漢字には読み仮名を追加し子供も読めるようにしました。
- ・参加者の注意を喚起するためにイラストを多用しました。
- ・クイズ用紙は短時間で解答できるように選択肢を減らしました。
- ・クイズ解答者へ配布用のノベルティをメモ帳へ変更しました。

この 4 月から全国の都道府県がん対策部門や市区町村がん検診部門へ提供を開始しております。

<お申し込み>

当法人 Web サイト「行政向け「大腸がんクイズラリー」資料のご案内」よりお申し込みください。

<http://www.bravecircle.net>

「大腸がんクイズラリー」平成25年度実績を
ニュースリリース

当報告書の表面でご報告しています「大腸がんクイズラリー」平成25年度の実績につきまして、平成26年3月24日に全国47都道府県の報道関係者へニュースリリースを配信しました。
ニュースリリースの中では、173都道府県・市区町村のがん検診部門へ運営資材を提供し、延べ2万2,111人*が「大腸がんクイズラリー」に参加したという実績、および各自治体のがん検診部門担当者からいただいた貴重な意見を参考に改訂・作成した平成26年度の「大腸がんクイズラリー」運営資材の紹介をしました。

*アンケート集計依頼のために当法人に送られてきたアンケート用紙枚数より算出(アンケート集計依頼数119都道府県・市区町村 平成26年2月末時点)表面の「大腸がんクイズラリー」実施報告では、平成26年3月末時点のデータを掲載しております。

EVENT

ブレイブサークル大腸がん検診啓発パネル展示 イベント

当法人が作成・配布している大腸がん検診啓発ポスターや検診普及啓発小冊子(3種類)の平成26年度改訂版がこの4月から全国で本格的利用されるにあたり、3月14日に有楽町駅地下広場(東京都千代田区)において、恒例の「ブレイブサークル大腸がん検診啓発パネル展示イベント」を開催しました。会場にはこの4月から配布を開始する平成26年度版の「大腸がんクイズラリー」用ポスターも掲示しました。この展示イベントには厚生労働省から後援を



いただき、首都東京の主要な地下通路を行き交う多くの通行人に対して、大腸がんの現状や大腸がん検診受診の大切さについて呼びかけました。

愛知県連携 イベント

日時：3月9日(日)
会場：愛知県武豊町
参加者：270名

当法人と愛知県が連携した大腸がん検診啓発の一環として、武豊町福祉祭りにおいて、大腸がんクイズラリー、大腸トンネル探検隊、便潜血を探そう!を実施しました。当日は愛知県並びに武豊町の職員とブレイブサークル運営委員会が協力してイベント運営を行い、来場者は「大腸がんクイズラリー」に解答することで大腸がん検診・精密検査の大切さについて、楽しみながら学びました。



事務局からのお知らせ

<検診啓発資材 Web 申し込みページを更新しました>

平成25年度より当法人 Web サイトに開設しました、「大腸がん検診啓発資材Web申し込み」ページを更新いたしました。
平成26年度版に改訂した大腸がん検診普及啓発小冊子(3種類)や公共の場所に掲示するためのポスターなどの行政への無償提供資材や、大腸がん撲滅トイレットペーパーに加え、これまでお問い合わせが多かった「ミニ大腸トンネル探検隊(基本セット及びジョイント)」「大腸がん検診べん君」も当法人 Web よりお申込みができるようになりました。

有料の資材については、消費税変更にとまない一部料金を改訂し、できるだけ多くの皆様に活用をご検討いただけるようにしております。今年度の大腸がん検診啓発活動にぜひお役に立ていただければと思います。

また、医療機関や企業の健康管理部門からのお問い合わせも増えていることから、こちらもWebサイトよりお申し込めるように改訂いたしました。ご不明な点はお気軽に当法人事務局にお問い合わせください。



編集後記

平成25年度、当法人は大腸がん検診・精密検査啓発用の資材やノウハウを都道府県や市区町村へ提供し、受診勧奨を支援しました。

従来から提供している大腸がん検診啓発ポスターや小冊子だけでなく、「大腸がんクイズラリー」用資材の無償提供や「大腸がん撲滅トイレットペーパー」の有償提供も行い、好評をいただきました。

この四半期報告書も当法人と自治体が連携した活動を情報共有理解するために1,200以上の市区町村に配布するようになりました。平成26年度も、更なる展開により大腸がん検診・精密検査の受診率アップに取り組んでまいります。引き続きご支援を頂けますようお願い申し上げます。

NPO法人ブレイブサークル運営委員会
活動報告(平成25年第4四半期)
2014年4月25日発行



「大腸がん撲滅」ロゴマークは大腸がん検診・精密検査の普及啓発活動に用いています。



NPO法人ブレイブサークル運営委員会
事務局
〒163-0914
東京都新宿区西新宿二丁目3-1
新宿モノリス
TEL: 03-6901-4245
FAX: 03-6302-0434
メール: info@bravecircle.net
Web: http://www.bravecircle.net